

とうほくふるさと情報

～ 東京司法書士会でピックアップした東北関連の情報をお届けします ～




今回は、いつもの「とうほくふるさと情報」とは異なり、東京司法書士会の東日本大震災に関する支援活動のうち、仮設住宅の巡回相談について報告をいたします。

被災三県の内、岩手県司法書士会の要請を受けて、陸前高田市、大槌町、宮古市に設置された、司法書士相談センター（日司連災害復興支援事務所）を拠点に、陸前高田市、住田町、気仙沼市、大船渡市、大槌町、釜石市、宮古市、山田町の仮設住宅に戸別訪問をする巡回相談をほぼ毎週行なっています。



8月23日(土)、24日(日)に、大槌町司法書士相談センター（写真参照）を拠点に、大槌町吉里吉里地区及び釜石市栗林町の仮設住宅に巡回相談に行きました。両日とも晴天でしたが、30°Cを超える炎天下で、肌を刺すような日差しを受けながらの相談活動となりました。晴天の週末のためか、外出している世帯が多く、直接、被災者の方々に相談案内チラシをお渡しすることが少なかったですが、相談件数としては、土日で6件の相談を受けることができました。






岩手

みこし躍動、吉里吉里に活気 神幸祭力強く

まちの復興や故人の鎮魂、地域の人々の健康や安全を祈念する大槌町吉里吉里の天照御祖（あまてらすみおや）神社（藤本俊明宮司）の神幸祭は24日、開かれた。地域住民らによるみこしや伝統芸能の行列が吉里吉里地区を練り歩き、地域が活気に満ちた。

（岩手日報WebNews2014/8/25より抜粋）



宮城


荒浜中、新校舎で再出発

東日本大震災で被災した校舎を現地再建した亙理町荒浜中（生徒87人）は25日、2学期のスタートに伴い新校舎での活動を始めた。始業式と関係者を集めた校舎披露式を開き、全校生徒が地域に伝わる歌などを発表して再出発を祝った。

（河北新報OnlineNews2014/8/26より抜粋）

福島

福島競馬場で花火5千発



東日本大震災からの復興を祈念した福島競馬場花火大会は24日、福島市の同競馬場で開かれた。約5千発が打ち上げられ、多くの観客が音と光の競演を楽しんだ。

午後7時から5部構成で行われ、第1部の「花火フェスティバル」では音楽とともに大輪が夜空を飾った。中にはスマイルマークやハートの形の花火もあり、会場からは歓声が湧き起こった。

（福島民報2014/8/25より抜粋）

面談による相談（予約制）

●東京司法書士会総合相談センター（四谷・金曜17時～20時）

ご予約電話番号：03-3353-9205

予約受付時間：平日午前9時～12時、午後1時～5時

場所：東京都新宿区本塩町9-3（JR・東京メトロ四ツ谷駅 徒歩約4分）

●三多摩総合相談センター（立川）

ご予約電話番号：042-548-3933

予約受付時間：平日午前10時～午後4時

場所：東京都立川市曙町2-34-13オリンピック第3ビル202-A

（JR立川駅北口 徒歩6分、多摩都市モノレール立川北駅 徒歩5分）

電話による相談



電話番号：03-3353-2700

相談時間：平日午前10時～午後4時（受付は午後3時45分をもって終了いたします）

※通話料はご相談者様の自己負担となります。